

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

19年08月02

営業本部 / 東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページhttp://www.dnlighting.co.jpをご確認ください。

安全上の注意



警告



- 取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 万一、煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 器具に内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- 器具の隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 壁取り付けや天井直付けおよび傾斜天井への取り付けはしないでください。落下、火災の原因となります。
- 断熱施工天井には、使用しないでください。故障、火災の原因となります。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。



- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。



注意

- 電源電圧は、AC100V±6V 以内で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、故障、火災の原因となることがあります。
- 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 床、什器等の清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。
- 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。

- 器具を被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。
- 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。
- 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と周囲の造材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
- 器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯後しばらくは、器具が熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を痛めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 誤って落下させた器具は使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- この他、工事上の制約がありますので、器具の取り付けに際しては「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。

ご使用上の注意

- 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。不点灯、チラツキ、故障の原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 施工方法、使用方法によっては、電波障害が生じることがありますので次の事項を守ってください。
 - ① 器具およびその配線と通信ケーブルなどは、近接しないように施工してください。
 - ② 器具およびその配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。
 - ③ 器具に接近してワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用すると機器が正常に動作しない場合があります。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しない場合があります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。
- 漏電遮断器の種類によって直流電源装置からの高周波の漏洩電流の影響により漏電遮断器が動作する場合があります。この場合には高周波対応型漏電遮断器を使用してください。

- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはLEDモジュールから1m以上離して使用してください。
- LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- 被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。
- 交換の際は器具ごと交換してください。LEDモジュールやLED素子単体では交換できませんのでご注意ください。
- 調光する際は、指定調光器を必ず使用してください。
- 調光用照明器具は、直流電源装置内の使用部品の微弱振動により若干のうなり(音)を生じます。竣工引渡し直後の未使用の部屋などにおいては、うなりが大きく聞こえることがあります。家具や空調が設置された実居住空間の中では暗騒音によるマスク効果により、うなり(音)が聞き消され聞こえなくなりますが、特に静かな環境が要求される場所(録音スタジオや寝室など)への取り付けの際は、うなり(音)を考慮して設置してください。
- 点灯直後わずかに音がすることがありますが異常ではありません。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となることがあります。

保守・点検

- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1解説による)
- ※LED光源は寿命がきても、暗くなりませんが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社ホームページまたは製品カタログに掲載)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

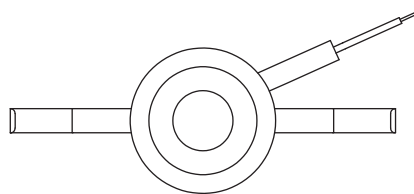
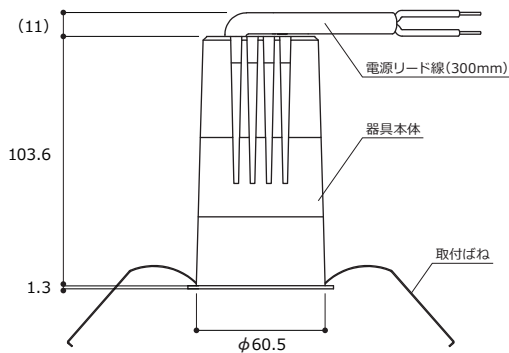
定格

仕様と定格は予告なく変更することがあります。

形式 ^{※1}	本体質量 (kg)	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)
D-EX14□■B(C)	0.34	100	0.11	9.3

※1 形式の□は色記号(1は5000K、2は4000K、3は3500K、4は3000K、5は2700Kの色温度相当)、■は本体色(Wは白色、Bは黒色)、末尾の記号は1/2 ピーム角(Bは30°、Cは48°)

各部の名称と外形寸法



単位：mm
本体：アルミダイカスト
レンズ：ポリカーボネート

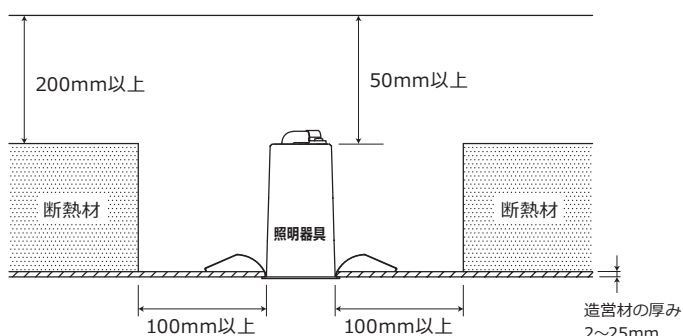
取付方法

1. 取付前の確認

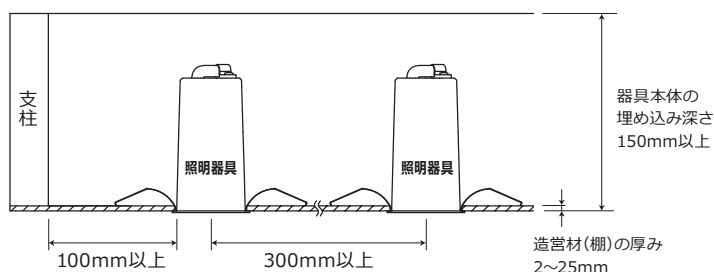
- ・取り付け部に、器具の質量に十分耐えるような強度を確保してください。不備があると落下の原因となります。
- 【注意】 ロックワール等の柔らかい天井に取り付けしないでください。天井材破損、器具ズレの原因となります。
- ・取付部分のスペースが下図に書かれている寸法以上であることを確認してください。

【住宅以外の断熱施工天井に取り付ける場合】

※ 住宅の断熱施工天井には使用できません。

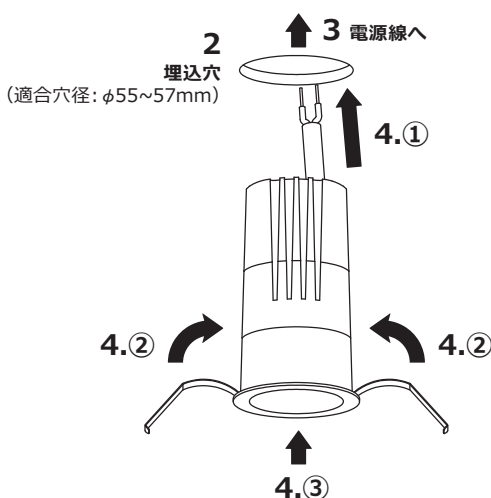


【什器に取り付ける場合】



2. 埋込穴をあける

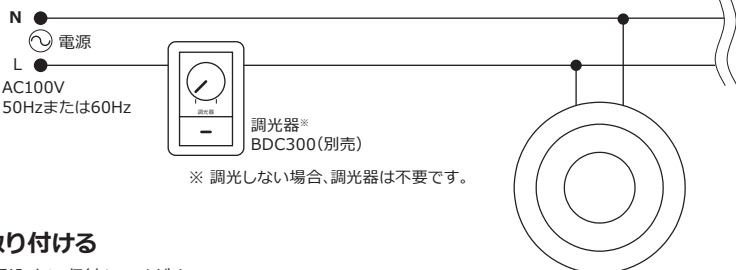
- ・φ55~57mmの埋込穴をあけてください。
- 適合穴径以外で取り付けした場合、器具の落下、感電、ケガの原因となります。
- 【注意】 ダウンライトカッターを使用し、精度良く埋込穴をあけてください。



3. 電源と調光器の接続

- 電源リード線を調光器を介し電源へ配線してください。
- 【注意】 調光器の取り扱いについては、調光器の取扱説明書をご覧ください。調光範囲10%~100%。
- 【注意】 調光器から照明器具までの配線長は30m以内としてください。
- 【注意】 消灯する場合は本体のスイッチを切ってください。ロータリーツマミでの消灯はできません。

< 調光配線図 >



適合調光器(AC100V専用)

形式	接続可能台数
BDC300	12台

4. 器具本体を取り付ける

- ①電源リード線を埋込穴に収納してください。
 - ②取付ばねを上側へ持ち上げて埋込穴に引っ掛けてください。
 - ③器具本体を埋込穴に押し入れてください。
- 【注意】 器具を外す場合は、本体をゆっくり引き下げ、取付ばね上部(2ヶ所)を押し縮めながら取り外してください。不備があると天井材破損の原因となることがあります。

5. 電源の供給

- ・全ての作業が完了したら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。